

2019年度 第44回秋田市ミニバスケットボール交歓大会
兼 第48回秋田県ミニバスケットボール大会秋田市予選

実 施 要 項

- 1 主 催 秋田市バスケットボール協会
- 2 後 援 秋田市
- 3 期 日 2019年11月4日(月)【県立】・9日(土)【CNA】・10日(日)【茨島】・23日(土)【県営トレセン】
- 4 協 賛 アキタカラー
- 5 会 場 県立体育館 CNAアリーナ★あきた 茨島体育館 県営トレーニングセンター
- 6 参加資格
 - 1) 2019年度(公財)日本バスケットボール協会「Team-JBA」に登録済みのチーム及び選手、及び日本スポーツ少年団に登録済みの選手・認定員。
 - ※ 地区予選会に出場した選手はいかなる事由によっても他チームより本大会には出場できない。
 - ※ 移籍した選手は、原則として転居・チーム統合を除き、登録完了(支払い完了)した日より35日間は公式大会に出場できない。
 - 2) 公認コーチ資格
 - ※ 各チームは、日本バスケットボール協会公認「E-1級コーチ」または「E級コーチ」以上の資格を保有する、大会プログラムに記載されているスタッフが試合中ベンチで指揮を執ることができる。ただし、試合ごとに資格を保有しているものが変わることはできるが、試合中に代わることはできない。
 - ※ 「E-1級コーチ」または「E級コーチ」以上の資格を保有しているもの以外は、試合で指揮を執ることはできない。
 - ※ 試合で指揮を執る資格保有者は、試合前に審判とTOにライセンスカードを提示して、試合中は常にストラップに入れて首から下げていること。
 - ※ 参加申し込み用紙に、必ず記入すること。
 - ※ 大会プログラムに記載されているスタッフのうち、1名以上は日本スポーツ少年団認定員資格保有者であること。
- 7 参加人数 コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー(団員)・チーム関係者(小学生不可) 各1名
選手15名以内 計19名以内とする。
- 8 競技上の規定及び方法
 - 1) 競技規則 ・ 2019～公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則(ミニバスケットボール規則2007～)による。
 - 2) 競技方法 ・ 男女ともトーナメント方式とし、全県大会出場決定戦まで行う。
 - ・ 全試合に、マンツーマンコミッショナーを2人配置する(全チーム指導者担当)。
 - 3) 大会使用球 ・ 男女とも、モルテン12面体5号級(合成皮革)を使用する。大会球は主催者が用意する。

9 申込み

- 1) 参加料 1チーム 15,000円
参加料(審判協力金:7,000円/チーム分含む)・プログラム代金を、下記指定口座に締切まで支払うこと。
【振込先】 秋田銀行 新屋支店 普通預金
(口座名義) 秋田市バスケットボール協会U12部会 総務委員長 宮原 忠志
(口座番号) 1218703
※ 振込控の書類が領収書になります。
※ 申し込み締め切り後に、何らかの理由で出場を辞退した場合、納入済み代金の返金はいませんので、ご了承ください。
※ 振込名は〇〇男子/女子の形をお願いします。
- 2) 申込み方法 既定の大会参加申込書に記入の上、メールにて申し込むこと。
【参加申込書送付先】 mini12basu@yahoo.co.jp (大会事務局;今野 健嗣)
※参加申し込み後のエントリー変更は、認めない。
※必ず今年度メールアドレスを登録したチーム担当者が送付すること。
- 3) 申込み締切 2019年9月30日(月)必着のこと。
9月30日を過ぎると、申し込みを受け付けませんのでご注意ください。

10 組合せ抽選 秋田市バスケットボール協会が責任を持って行い(10/10予定)、後日秋田市バスケットボール協会ホームページに掲載します。

11 権利 男子(1～7位)・女子(1～6位)チームに秋田県ミニバスケットボール大会への出場権利を与える。

12 その他

- 1) 本大会参加者は全員、参加チームの責任においてスポーツ傷害保険に加入すること。
- 2) オフィシャルについて、指定オフィシャル以外は、前試合の負けチームが担当する。
- 3) 大会プログラムの申し込みは、大会参加申込書に記入すること(500円/冊)。
(当日本部でも販売する。)
- 4) 諸連絡先
◎大会についての問い合わせ先
総務委員長 宮原 忠志 (携帯) 090-9538-7795
競技委員長 金丸 亮 (携帯) 090-6255-7260
大会事務局 今野 健嗣 (携帯) 090-4310-4902

【競技上の注意事項】

- ☆ JBA公認コーチ制度
- ※ 本大会の「JBA公認コーチ」資格は、E-1級以上です。
 - ※ ベンチで指揮を執ることができるのは、試合前に審判及びスコアラーに大会プログラムに記載されているチームスタッフのうち「コーチライセンス証」を提示し許可を受けた「公認コーチ」です。以外はベンチで指揮を執ることはできませんのでご注意ください。また試合中は「コーチライセンス証」を、ストラップなどを使用し首から下げるなど常に見える状態で携帯してください。
 - ※ 試合で指揮を執る「公認コーチ」は、試合ごとに変わっても構いませんが、試合中に代わることはできません。
 - ※ 「審判」は確認の際、大会プログラムに記載の有資格者が確認すること。
- 1 競技規則は、2019～日本バスケットボール協会競技規則（ミニバスケットボール規則2007～）による。
全試合「マンツーマンコミッショナー」を配置する。
サポーター・パワースリーブの取り扱いについては、「ユニフォームと同色」もしくは「白色」又は「黒色」を着用できる、但し、選手は着用してもしなくても構わないが、着用する選手全員が同色とすること。
 - 2 ベンチ定員は、エントリー数(コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー(団員)・チーム関係者・選手15名)の計19名以内とし、エントリー以外はベンチに入れない。また、マネージャー(団員)以外は小学生を不可とする。
 - 3 チームベンチは、組合せ番号の小さいチームがオフィシャル席に向かって『右側』とする。
 - 4 ユニフォームは、組合せ番号の小さいチームを淡色（白色）とし、競技規則に規定されたものを着用すること。但し、2試合目以降は両チームの話し合いにより決定してもよいこととする。但し、チームベンチは変わらない。
 - 5 メンバー表は所定の用紙に記入の上、前試合のハーフタイムまでTOへ提出のこと。
(メンバー表は参加申込書と一緒にデータで送付します)。
申込締切後のメンバー変更は認めていません。
メンバーチェックは、試合開始3分前、2・4クォーターは1・3クォーター終了後直ちに、3クォーターは開始3分前に行う。
 - 6 1試合の所要時間は1時間10分とするが、前の試合が遅延した場合は終了後5分をもって次の試合を開始する。
 - 7 オフィシャルは、敗者チームが次の試合を担当するものとする。但し、オフィシャル割り当て表により、割り当てられたチームは責任を果たすこと。

- 8 第1試合のチームの試合会場での練習は、試合開始1時間前とする。
- 9 ハーフタイムの練習はなしとする。
- 10 貴重品・外履きなどの荷物は、各チームで責任を持つこと。
- 11 ラッパや太鼓、空のペットボトルなどによる鳴り物応援は禁止する。
- 12 弁当の空き箱や飲み物などの空容器については、各チームで責任を持って持ち帰ること。
- 13 各会場とも応援の方々のフロアへの立ち入りは禁止します。
- 14 喫煙については、指定された場所以外では行わないこと。
- 15 開会式は行わない。
- 16 閉会式は大会最終日に男女全県大会出場チームの参加によって行う。
- 17 駐車場について
施設駐車場以外への駐車は禁止です
近隣の商業施設への駐車は禁止です。
違法な駐車が発生した場合は、大会が中止となります。
保護者・学校関係者・地域の方々へ周知徹底をお願いします。
ルールを守って、駐車してください。